

第203号

連携室だより



公益財団法人
北海道医療団

帯広第一病院



帯広第一病院理念・基本方針

【理念】

地域に信頼される病院を目指し、質の高い、思いやりのある医療サービスを提供する。

【基本方針】

- 1 患者の皆様の安全と権利を守ります。
- 2 地域医療機関との連携を推進します。
- 3 救急医療の充実に努めます。
- 4 研修や教育を積極的に行います。
- 5 働きがいのある職場を作ります。



今号の内容

- ・ Pink Ribbon Campaign 2022 開催報告 健康管理センター 保健師 田中 美陽子 …… (2) (3)
- ・ 東北大学消化器内科正宗淳教授カンファレンス開催報告 消化器内科 部長 乗田 一明
- ・ マイナンバーカード申請窓口を設置しました 総務課長 加納 武敏 …… (4)

Pink Ribbon Campaign 2022開催報告



健康管理センター 保健師 田中 美陽子

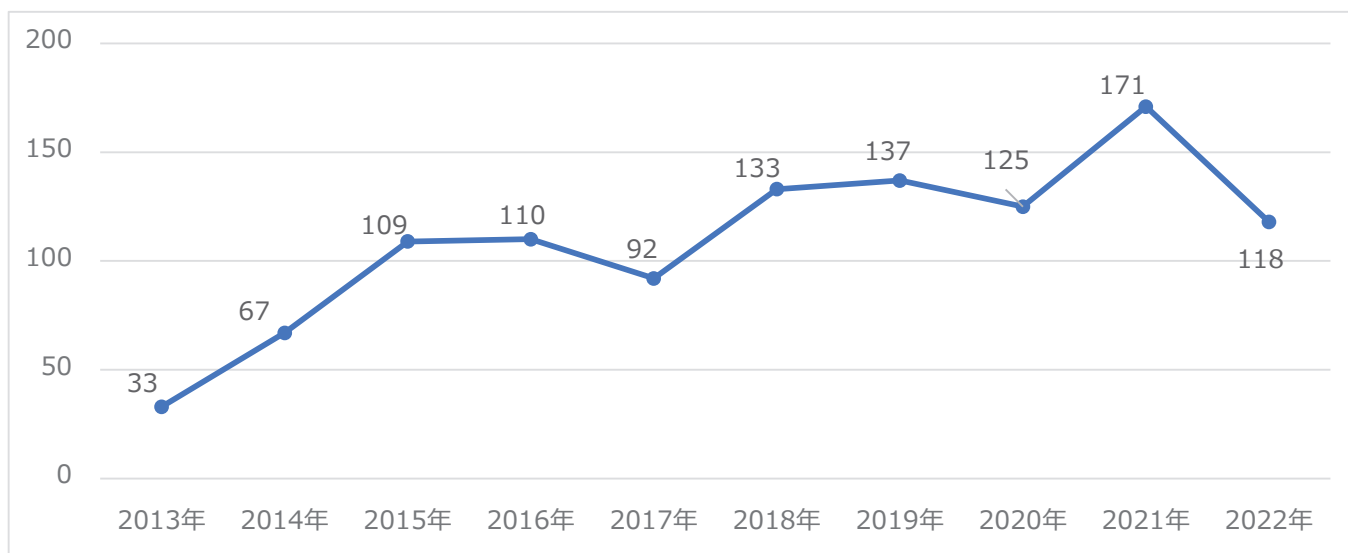
10月に開催致しましたピンクリボンキャンペーンのご報告をさせていただきます。

毎年多くの女性の皆様に利用して頂いてきた当キャンペーンも、今年で14年目を迎えました。今年も昨年同様、感染対策を行い利用しやすく安心して検診を受ける事が出来る環境を整え、多くの皆様に利用して頂きました。

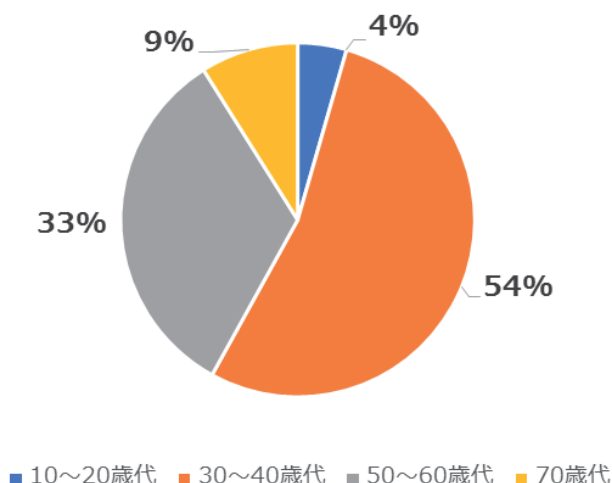
当センターではこのキャンペーンを通して今後も乳がん早期発見のための啓蒙活動に取り組んでいきたいと思ひます。

🎀 Pink Ribbon Campaign 2022 アンケート結果 🎀

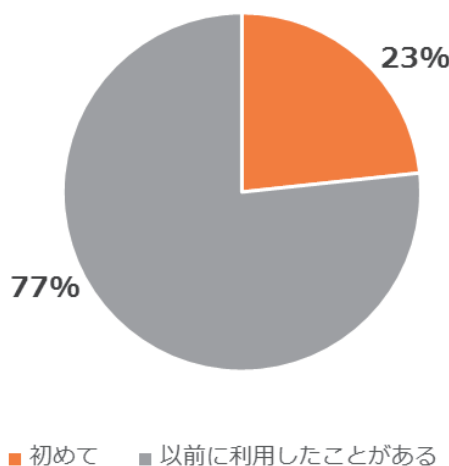
1. 過去10年間のピンクリボンキャンペーンの総受診者数



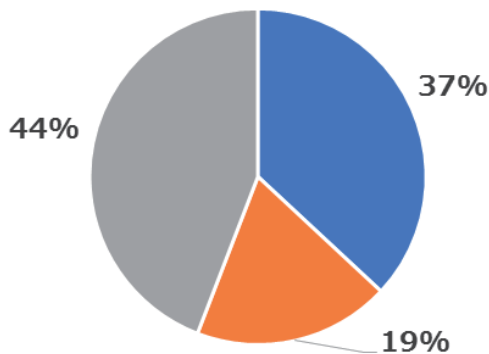
2. 受診者の年齢



3. ピンクリボンキャンペーンは初めてですか。

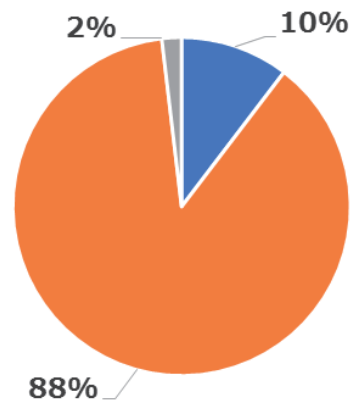


4.本日受けた検査内容は何ですか。



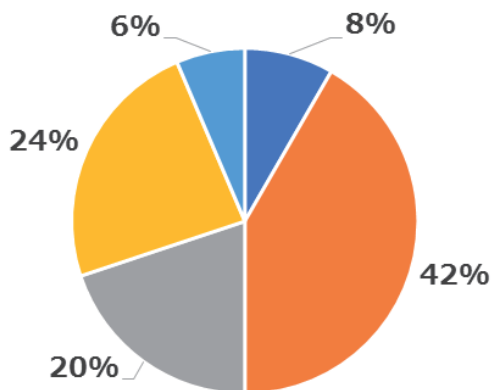
- マンモグラフィと超音波検査の併用
- マンモグラフィ検査のみ
- 超音波検査のみ

5.このピンクリボンキャンペーン料金について



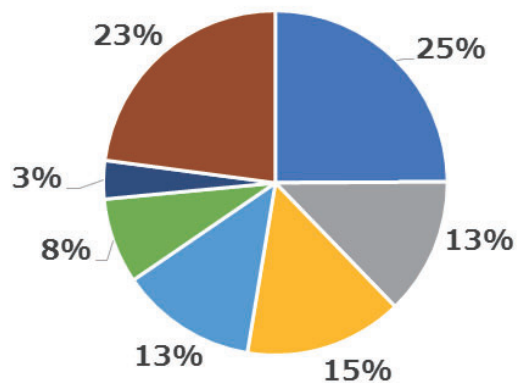
- 高い
- ちょうど良い
- 安い

6.利用されたきっかけを教えてください。



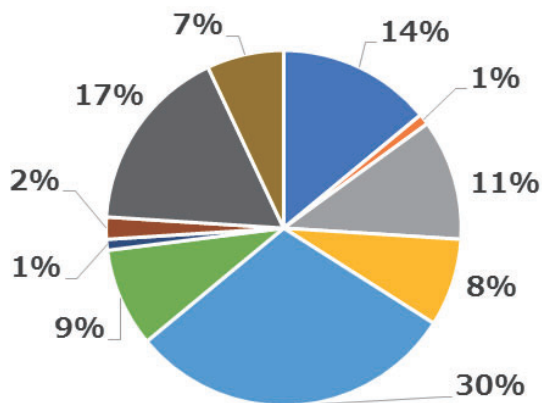
- 友人・知人・家族等のすすめ
- 乳がん検診に興味があった
- 検診料金がちょうど良い・安い
- 検診日程・時間帯がちょうど良い
- その他

7.乳がん検診を受ける際に考慮する内容は何ですか。



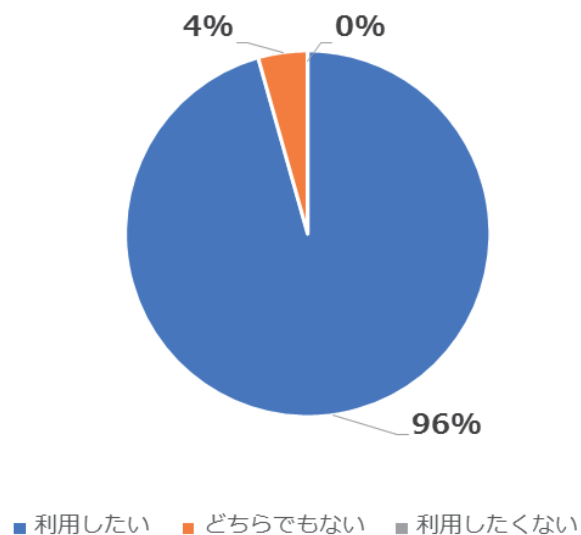
- 総合病院
- マンモグラフィ認定施設
- 交通の利便性が良い
- 女性スタッフの有無
- 乳腺外来がある
- 検診料
- 検診の曜日・時間帯
- その他

8.このピンクリボンキャンペーンは何で知りになりましたか。



- 新聞（勝毎）
- 新聞（道新）
- 当院ホームページ
- 当院DM
- 広報誌しゅん
- 家族・友人・知人
- 新聞（道新）
- ポスター
- 職場
- 広報誌チャイ
- その他

9.来年ピンクリボンキャンペーンを実施する際に利用したいと思いますか。



- 利用したい
- どちらでもない
- 利用したくない

東北大学消化器内科正宗淳教授カンファレンス開催報告

消化器内科 部長 乗田 一明



地域の先生方におかれましては常日頃より、当院に患者様をご紹介頂き誠にありがとうございます。昨年に続き本年も10月に東北大学消化器内科正宗淳教授をお招きし、院内カンファレンスを行う機会を得ましたのでご報告申し上げます。

当院は現在膵癌早期診断プロジェクトによる膵癌早期発見・治療にとどまらず、急性/慢性膵炎と膵悪性腫瘍の治療全般に力を入れております。来院される患者さんのうち、特に最近では若年者の重症急性膵炎症例が増加傾向にあるほか、進行膵癌に対し根治切除に繋げるための術前化学療法を積極的に実施しております。今回正宗淳教授をお迎えし、重症急性膵炎と進行膵癌に関する最新の治療戦略について指導を頂きました。また膵疾患に付随する膵外分泌機能不全に対するリパクレオン投与の有効性についても改めて知見を深めることができました。

今後も当院では膵疾患の早期診断、治療介入に積極的に取り組んで参ります。お困りの症例があればいつでも、気軽にご紹介いただけましたら幸いです。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



マイナンバーカード申請窓口を設置しました

総務課長 加納 武敏

総務省によると、2022年9月末日現在における全国のマイナンバーカード交付枚数率は49.0%とのことで、概ね2人に1人がマイナンバーカードを保有されるようになりました。しかし十勝管内に目を向けると、帯広市で40.5%、十勝管内全体では38.9%であり、全国に比べると決して高い保有率ではないようです。

このような中、健康保険証が2024年秋に廃止され、マイナンバーカードへ一体化した形に切り替えるとの報道がありました。健康保険証と無縁ではない医療機関として、マイナンバーカード普及促進のため、ソフトバンク帯広白樺通店のご協力のもと、申請ブースを10月18日～10月27日に設けました。診察をお待ちの外来患者様中心に、多数の方々に案内させて頂いたところ、実際に申請された方もおられました。

当院でも2023年よりマイナンバーカードを使用した保険証確認を開始予定で準備を進めています。今後も普及活動に協力できればと考えております。



発行 公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院 地域医療連携室

〒080-0014 帯広市西4条南15丁目17番地3

TEL 0155-25-3121 (病院代表) / 0120-558-091 (連携室直通)

FAX 0155-27-0248 (連携室専用) e-mail renkei@zhi.or.jp

